

令和5年度 福岡市市有施設への太陽光発電設備導入事業 提案書評価基準

1. 評価項目及び配点

評価項目	評価の視点	加重倍率	配点
事業の実施内容に関する視点（300点） ※の項目は、施設グループ毎に算定した得点の平均とする			
太陽光発電設備の総発電容量※ 1	太陽光発電設備の容量が大きい (対象施設の合計値とする)	6	30
太陽光発電設備の設置施設数	太陽光発電設備を設置する施設が施設数に応じて評価する。 (設置施設の合計値とし、同一施設内に複数の建屋があり、複数の設備を設置した場合の施設数は1と数える。)	14	70
太陽光発電設備の設置グループ数	太陽光発電設備を設置する施設グループの数に応じて評価する。 提案グループ数 得点	8	40
蓄電池容量※ 2	蓄電池容量 (kWh) が大きい	4	20
設備の設置仕様	・設備の設置方法は実現性があるか、また安全性が高く、施設への影響が小さいものになっているか ・屋上防水等の改修について配慮した設置方法となっているか	14	70
電気料金単価※ 1	【補助金あり】 $10 \times \left[\text{上限単価} - \text{提案単価} \right]$ 少数点未満四捨五入	上限 70	
実施体制に関する視点（180点） 少数点未満四捨五入			
工事遂行能力の確保	無理のない体制、スケジュール等となっているか	10	50
業務遂行能力の確保	無理のないメンテナンス計画、実施体制等となっているか	10	50
市内地場企業の活用 (任意提案)	施工や材料調達等において、福岡市内地場業者を活用する提案となっているか	10	50
事業実施中のリスクに対する対応	事業実施中に発生するリスクについて、対応できる提案となっているか	6	30
独自提案に関する視点（20点）			
市域事業者・市民に向けたPPAに関するセミナー等の実施	具体的で実現性があり効果的な提案となっているか	2	10
福岡市の温暖化対策実行計画に配慮した独自提案 (任意提案)	具体的で実現性があり効果的な提案となっているか	2	10
評価の合計（500点）			

※ 1 の評価項目は、施設グループ(6つ)毎に算定した点数を合計し得られた点数の平均を各評価項目の得点とする。(提案のない施設グループの得点は、0とする。)

※ 2 の評価項目は、施設グループのうち、学校施設・玄界小中学校・庁舎施設（3つ）毎に算定した点数を合計し得られた点数の平均を、各評価項目の得点とする。

2. 評価方法

(1)各評価項目について、以下の6段階評価を行う。

- 5点：優れている
- 4点：やや優れている
- 3点：普通
- 2点：やや劣る
- 1点：劣る
- 0点：非常に劣る、または提案なし

(2)評価点は、各項目の評価結果に対し、指定された加重倍率を乗じて得られた点数とする。